

平成28年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	産学連携等推進調査事業			<b>担当部局庁</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	平成29年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成29年度	<b>担当課室</b>	沖縄科学技術大学院大学企画推進室		池上 直樹		
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興基本計画 骨太の方針2016				
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興、地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄科学技術大学院大学(以下「OIST」という。)と企業の相互連携等を通じイノベーションの創出を図るための検討調査を行うもの。沖縄の現状・特性を踏まえたイノベーション・エコシステム等の在り方や、構築に当たり求められる取組、課題等を明確にし、今後のシステム構築につなげる。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	イノベーション・エコシステム等に係る国内事例の調査、有識者等へのヒアリング等を一般競争入札による調査事業として実施。 事業主体: 内閣府								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額</b> (単位: 百万円)	予算 の 状 況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	0	0	0	0	10		
		前年度から繰越し	0	0	0	0	0		
		翌年度へ繰越し	0	0	0	0			
		予備費等	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0	10		
	執行額	0	0	0					
	執行率 (%)	-	-	-					
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	-	-		成果実績					
	-	-		目標値					
	-	-		達成度	%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	-	-		成果実績					
	-	-		目標値					
	-	-		達成度	%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	-	-		成果実績					
	-	-		目標値					
	-	-		達成度	%				

成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載

チェック

定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定量的な成果目標と25～27年度の達成状況・実績					
	OISTと企業の相互連携に向けた試行等を通じイノベーションの創出を図る取組を検討することを目標としているため。								
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	OISTと企業の相互連携に向けた試行等を通じイノベーションの創出を図る取組を検討	調査の実施及びとりまとめ報告書の作成	実績						
			目標値						
達成度			%						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
			実績						
			目標値						
達成度			%						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
			実績						
			目標値						
達成度			%						
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
			活動実績						
			当初見込み						
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	調査費用／調査件数		単位当たりコスト						
			計算式	/					
平成28・29年度予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	産学連携等推進調査費	-	10	「新しい日本のための優先課題推進枠」 OISTと企業の相互連携等を通じイノベーションの創出を図るための検討調査を行い、沖縄の現状・特性を踏まえたイノベーション・エコシステム等の在り方や、構築に当たり求められる取組、課題等を明確にし、今後のシステム構築につなげるため、新規計上。					
計	0	10							

**事業所管部局による点検・改善**

項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	OISTと企業の相互連携に向けた試行等を通じイノベーションの創出を図る取組を検討することは、沖縄県の産業振興、ひいては沖縄全体の振興に資するものであるため、本調査事業は、国民や社会のニーズを的確に反映している。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	OISTと企業の相互連携に向けた試行等を通じイノベーションの創出を図る取組を検討するにあたっては、沖縄県外の企業や国の研究機関等との連携などを踏まえる必要があり、それらは国が主導して行うべきであり、国において実施する必要がある。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	OISTと企業の相互連携に向けた試行等を通じイノベーションの創出を図る取組を検討することは、沖縄県の産業振興、ひいては沖縄全体の振興に資するものであるため、本調査事業は、優先度の高い事業である。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。						
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。						
	競争性のない随意契約となったものはないか。						
	受益者との負担関係は妥当であるか。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。							
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。						
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)						
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果						
	改善の方向性						
<b>外部有識者の所見</b>							
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>							
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>							
<b>備考</b>							
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>							
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-		
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

内閣府  
10百万円

〔 事業の企画・立案 〕

【一般競争入札(総合評価)】

A. 民間団体等

〔 調査の実施 〕

費目・使途  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
E.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
G.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							<input type="checkbox"/> チェック

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
-------	-----	------	------	--------------	------	----------------	-----	---